

旧すみだ健康ハウスの活用について

1 事業目的

先に廃止した旧すみだ健康ハウスについて、老朽化した八広児童館を移設するための改修工事を行うとともに、移設後の児童館内に地域交流スペースを整備する。

2 施設機能

地域交流機能	1階 (約700㎡)	調理室・会議室・ ラウンジ等	地域住民や子育て中の親などが交流を図ることができる場所を想定
児童館機能	2階 (約700㎡)	運動室(体育室)	全年齢の利用を想定(時間帯で利用区分を設定)
		遊戯コーナー	幼児・小学生の利用を想定(事業実施時以外は開放)
		調理コーナー	児童館事業での利用を想定(事業実施時のみ開放)
		図工コーナー	
		中高生エリア	中高生の利用を想定(常時開放)
		スタジオ(音楽室)	中高生の利用を想定(予約制)
	3階 (約550㎡)	学童クラブ室	2室、定員70～80名を想定
		乳幼児室	未就学児とその保護者の利用を想定(事業実施時以外は開放)
		調乳室	調乳器の設置(父親利用も可)
授乳室(2室)		個室(原則母親利用に限る)	
図書室(勉強室)		小中高生の利用を想定(常時開放)	

3 今後の予定及び経費

令和4年度に施設改修工事等に着手し、令和5年度に指定管理者の選定案を提案し、令和6年度より運用を開始する予定である。

年度	事業概要	概算事業費
令和4年度	施設改修工事、高温水配管対策工事	約4億円
令和5年度	施設改修工事	約7億円
令和6年度	施設運用開始	合計 約11億円